

平成28年度 プロジェクト研究費研究実績報告書

平成29年5月8日
代表者 池田 まさみ

研究課題名	子ども向け心理学実験教材の開発とワークショップの実践
研究期間	平成28年6月1日 ~ 平成29年3月31日
共同研究者	(日本基礎心理学会「心の実験パッケージ委員会」)
1. 今年度の研究概要	
<p>本研究では、児童・生徒の「科学的なものの見方」や「知的探究心」を育むことを目指し、心理学的現象（たとえば「触覚の錯覚」「顔の記憶」「聴覚の錯覚」など）を題材に、①心理学実験教材の開発（心理学と脳科学をつなぐ体験型教材と教授法の開発）、②開発教材を用いたワークショップの開催（小学校、中学校、高等学校、全国科学館、学会等との連携実践）、の2点に取り組んだ。</p> <p>本研究に至った背景のひとつには、心理学に対する一般的な理解やイメージが、学術としての心理学のあり方と乖離していること、また教育現場などで、児童・生徒の科学的・批判的思考力を育成すべく効果的な教材やメソッドが不足していること、などがあげられる。より早期の段階で（小学校低学年以上を対象に）、人間を対象とした実証的な研究手法や研究の面白さを伝えることは、子どもの人文・自然に共通する「科学的なものの見方」や「探究心」を育み、ひいては心理学の理解にとどまらず、心理学者（科学者）の誕生や心理学研究そのものの発展につながる可能性がある。</p> <p>本研究を遂行するにあたり、日本基礎心理学会「心の実験パッケージ委員会」（委員長：申請者）と連携する。研究成果として、開発した教材アプリケーション、および、ワークショップ開催に関わる授業コンテンツなどは、すべてパッケージ（DVD）に収め、公開・配布する（希望者には「使用許諾書」を提出してもらい無料で配布する）。</p> <p>研究のみならず、研究の成果物（教材アプリケーションと使用マニュアル等）を公開することにより、今後さらに、学校から科学館まで民間企業等も含め、広く「科学教材」として活用・展開される可能性がある。また、子どもたちの「科学教育」の場に有効活用してもらおうことが期待できる。</p>	
2. 研究の成果	
<p>今年度の研究成果は、主に、「聴覚」に関する心理学的現象（音の識別）をテーマとした教材の新規開発、②国際学会における招待講演およびワークショップの開催、③若手研究者による新規教材開発のための「アイディアソン」開催、④HPの開設（開発教材の紹介、アイディアソン等の開催結果の報告などを掲載 http://www.kokorojps.org/home）、の4点となる。詳細は次ページ「3. 研究成果の公表実績・予定」を参照のこと。</p>	

3. 研究成果の公表実績・予定（年月日、方法）

1. 国際学会等主催 中学生・高校生のための心理学ワークショップ 開催
WS テーマ「自分の顔を探せ—鏡に映る顔、心に映る顔！」
ICP・日本心理学会・基礎心理学会・横浜市文化観光局 共催
Media workshop "Let's look for your face! -Faces in the mirror and mind"
(July 24, 2016 12:30-15:00 Pacifico Yokohama Exhibition Hall Harbor Lounge A)
参照 URL : http://www.psych.or.jp/event/sympo2016_jibunokao.html
2. 国際学会 招待講演 (Invited Symposium)
シンポジウムテーマ
How can scientists effectively communicate the value of psychology to laypersons?
講演テーマ
Outreach activities for the media workshop series "Brain and Mind" science education for "The Japanese Psychonomic Society Committee for developing teaching materials for high school students"
(ICP, July 27, 2016 16:00-18:00 Pacifico Yokohama Conference Center 5F 503)
登壇者
Masami Ikeda
3. 科学館主催ワークショップ 開催 (新規開発アプリケーションを用いたワークショップ開催)
「声の記憶実験：自分の声を探せ！」(はまぎん こども宇宙科学館主催, 2016年10月15日)
対象：小学5年生以上 (保護者も参加可) (24名×2回)
4. 学会大会発表 実験デモ・アプリケーション展示
「自分の顔を探せ—鏡に映る顔、心に映る顔！」
(日本基礎心理学会第35回大会, 東京女子大学, 10月30日)
5. アイディアソン第1回 開催
(日本基礎心理学会大会, 文京シビックセンター会議室, 10月31日)
開催報告 <http://www.kokorojps.org/news/ideathon2016-report>
6. アイディアソン・フォローアップ会 開催
(お茶の水女子大学会議室, 2017年3月16日)
7. 論文・報告書
 - ①川瀬佑司・吉田成朗・鳴海拓志・上田祥代・池田まさみ・渡邊淳司・谷川智洋・川本哲也・廣瀬通孝
Mob Scene Filter: 顔部位の形状・位置変形を利用した他人顔変換手法
日本バーチャルリアリティ学会論文誌 21(3), 483-492, 2016.
 - ②池田まさみ・渡邊淳司
基礎心理学とサイエンス・アウトリーチ—心の実験パッケージ開発委員会の活動を通して—
基礎心理学研究 35(1), 72-78, 2016.
 - ③池田まさみ・渡邊淳司 私の出前授業「自分の顔を探せ！ 鏡が映す顔, 心が映す顔」
心理学ワールド 75, 30-31, 2016.

平成 28 年度(2016 年) 研究概要

研究所・部門	
研究課題名	子ども向け心理学実験教材の開発とワークショップの実践
研究代表者	池田 まさみ
研究期間	平成 28 年 6 月 1 日 ～平成 29 年 3 月 31 日
共同研究者	日本基礎心理学会「心の実験パッケージ開発委員会」

1. 研究成果取組状況

(1) 国内外の学会発表

状況	発表者, 発表課題, 学会誌名, 発表年月日, 発表場所	招待講演
発表済	池田まさみ・渡邊淳司・大崎弘章・北崎充晃・茅原拓朗・吉田成朗・上田祥代・ 中学生・高校生のための心理学ワークショップ（招待講演） WS テーマ「自分の顔を探せ—鏡に映る顔、心に映る顔！」 ICP・日本心理学会・基礎心理学会・横浜市文化観光局 共催 Media workshop "Let's look for your face! -Faces in the mirror and mind" (July 24, 2016 12:30-15:00 Pacifico Yokohama Exhibition Hall Harbor Lounge A)	Invited Address
発表済	Masami Ikeda How can scientists effectively communicate the value of psychology to laypersons? —Outreach activities for the media workshop series "Brain and Mind" science education for "The Japanese Psychonomic Society Committee for developing teaching materials for high school students" (ICP, July 27, 2016 16:00-18:00 Pacifico Yokohama Conference Center 5F 503)	Invited Address

(2) 雑誌論文(学内紀要含む)

状況	発表者, 発表課題, 学会誌名, 発表年月日, 発表場所	査読有無
投稿済	川瀬佑司・吉田成朗・鳴海拓志・上田祥代・池田まさみ・渡邊淳司・谷川智洋・川本哲也・廣瀬通孝 Mob Scene Filter: 顔部位の形状・位置変形を利用した他人顔変換手法 日本バーチャルリアリティ学会論文誌 21(3), 483-492, 2016. ※日本バーチャルリアリティ学会 第 19 回論文賞 受賞	査読有

投稿済	池田まさみ・渡邊淳司 基礎心理学とサイエンス・アウトリーチ—心の実験パッケージ開発委員会の活動を通して—基礎心理学研究 35(1) , 72-78, 2016.	査読有
投稿済	池田まさみ・渡邊淳司 私の出前授業「自分の顔を探せ！ 鏡が映す顔, 心が映す顔」心理学ワールド 75, 30-31, 2916.	寄稿

(3) 図書等の出版

状況	発表者, 発表課題, 学会誌名, 発表年月日, 発表場所
出版済	池田まさみ・渡邊淳司 第6章3節 錯視を用いた“心の科学”教育—教材開発・ワークショップ・展示公開の事例を通して—、『視覚ガイドブック』市原茂・阿久津洋巳・石口彰（編著）
出版予定	

(4) シンポジウム・講演会等の開催

状況	主催者名・協賛社名等, 講演(発表タイトル), 実施年月日, 実施場所
開催済	はまぎん「こども宇宙科学館」主催 ワークショップ 「声の記憶実験：自分の声を探せ！」（はまぎん こども宇宙科学館主催, 2016年10月15日）対象：小学5年生以上（保護者も参加可）（24名×2回）
開催済	日本基礎心理学会第35回大会 展示・実験デモ 「自分の顔を探せ—鏡に映る顔、心に映る顔！」 “他人顔変換”アプリケーションを用いた実験デモ（東京女子大学, 2016年10月30日）

(5) 本研究に関連して本学経費以外に支援を得た補助金など

年度	機関・財団名, 事業名, 課題名
28年度	日本基礎心理学会プロジェクト経費 「心の実験パッケージ開発委員会」
28年度	科学研究費補助金基盤研究(C) 「高校生向け“社会に生きる力”を育むキャリア教育カリキュラムの開発研究」